

2025 年度第 2 回災害支援委員

日時：2025 年 9 月 18 日（木）19：30～ Zoom

参加者：長坂・番場・狩野・福永・篠原・本多・永尾

○報告事項

1. 日本協会関連

①11/15 関東甲信越ブロック連絡会：福永が参加（篠原は運営側で参加）

②日本協会全国大会（福岡）

- ・災害支援ブース（能登の被災地復興支援） 石川の事業所で作った作品を代理販売
- ・分科会でも、災害支援委員会で報告
- ・来年度は石川大会

2. DWAT 関連

①平時の活動

8/25 障害者支援研究会：篠原

8/2・3 障害のある人を支援する防災研修会：篠原

8/12 第 1 回全体会：長坂

9/12 委員会：長坂

地域のシミュレーション訓練を 11 月に伊勢崎で開催予定

11/1・2 ハワイラブタウンイン群馬に DWAT として参加予定

3. 各事業

①士業団体による「被災者等相談支援に関する協定」

9/4 に 2025 年度第 1 回研修：番場・福永で参加

「災害ケースマネジメント」

申請に行けない人にアウトリーチで歩み寄り、寄り添いながら支援

※今後の取り組みについて、各専門職の役割を知るワークをしていくことを検討。

○検討事項

1. 研修について

医療ソーシャルワーカー協会の災害研修・日程は未定（12 月頃？）

主催は医療ソーシャルワーカー協会・MHSW 協会と社会福祉士会が共催。

ハイブリッド開催予定（会場は未定）

当日の役割は各会で分担

講師代は各会で 1 万円ずつ負担。講師は弁護士。

会場費等の経費については要確認（主催の MSW 協会に負担？）

2. 発災を想定した訓練 ⇒ 詳細は次回の会議で決める。

委員会のメンバーで災害時を想定した情報共有の訓練を行う。

時期は 1～2 月頃。

委員のみの訓練では、LINE ワークスを利用。
日時・被災地を設定。各地区の被災状況を確認・共有。

実際の被災時の情報収集は LINE のオープンチャットを利用。
安否確認の情報収集 ⇒ 災害支援委員会。LINE オープンチャット
情報収集した情報を共有 ⇒ 災害対策本部（県士会で設置）
県士会から会員に情報を流すのは LINE ワークス。
今後、LINE ワークスのアンケートや掲示板の利用も検討。

○次回 第3回会議 12月18日（木）19：30～ Zoom 開催